

小規模企業の諸問題と政策課題

小委員会での論点整理とまとめ

寺岡 寛

2018年11月30日
中小企業庁

小委員会テーマ（1）

- ▶ 第10回（第1回目・5/17）「小規模事業者政策について」
- ▶ 共通認識として「定義」「存立概況（減少・高齢化）」「フリーランス」「地域貢献」「今後の振興方向」「商工会・商工会議所」「持続化補助金」
- ▶ 意見：定義の再定義、経済政策＞社会政策、ゾンビ企業温存批判、サプライチェーンの見直し、補助金決定権（→市町村）、フリーランス層への着目、IT化への着目
- ▶ 第11回（第2回目・6/29）「サプライチェーンと小規模事業の位置」
- ▶ 地域未来牽引企業（製造業）、視認性の低い存在、小規模層の喪失の影響
- ▶ 帝国データによる取引分析、スバル（圏）、100年に一度の変革期（自動車業界）
- ▶ マツダ（ひろ自連）、ものづくり革新（開発・生産・購買）、広島県産学官連携
- ▶ 後継者不在率全国ワースト5、日立グループのケース、バリューセットプログラム
- ▶ 燕三条IOT見える化実験、サプライチェーンと事業承継問題

小委員会テーマ（２）

- ▶ 第12回（第3回目・7/12）「支援機関の機能と自治体の関係について」
- ▶ 商工会・商工会議所・中小企業団体中央会・商店街振興会（メンバーシップ型支援機関）の現状と課題
- ▶ 大(massive)事業承継時代、事業引き継ぎ支援センター、少子高齢化と川上村の対応事例、信用金庫の小規模企業支援、フリーランスと既存の支援機関との関係
- ▶ 第13回（第4回目・9/20）「小規模事業者の多様化と政策対象」
- ▶ 小規模施策の現状、新しい形の小規模事業者、フリーランス層と労災保険、マル経融資と金融市場へのアクセス改善、持続化補助金や伴走型補助金、小規模事業者の多様化と新しい支援策の方向性、I T化での日本の特殊性（筋のよいI T）
- ▶ 小規模企業とI T、羽の生えた大企業と中小企業・小規模企業、I T+ネットワーク+フリーランス、
- ▶ 老若男女すべてが自由に働ける場の提供＝小規模企業政策、
- ▶ I Tサービスツールと開業時初期費用の低下（ただし信用力→金融アクセスの問題性）、事業承継補助金と第二創業、小規模企業事業の変化と業種概念の曖昧化

小委員会テーマ（3）

- ▶ 第14回（第5回目・10/12）「地域サプライチェーンと小規模事業者との関係」
- ▶ 地場産業・産地企業≡小規模企業、地場産業振興（外部経済効果）≡地域経済振興→地場産業振興≠地域経済振興、新陳代謝型産地（地場産業のエリア・製品の変化対応）、地域内分業から産地外分業体制、地場産業・産地企業への支援効果、地域産業資源活用促進法の活用事例、商店街（生活支援型・エリア価値向上型・観光型：外需獲得型）
- ▶ 川連漆器のケース（工程分業の将来）、奈良情報館を中心とした商業振興事例、
- ▶ ものづくりマッチングシステムの事例
- ▶ 個別企業と地域経済との関係性の変化、小規模政策と地域経済政策との連関性変化

A (Aging:高齢化)
B (Business Succession:事業承継)
C (Cost Hike:人手不足による)
D (Development:発展性)

サプライチェーン
地域内分業体制

グローバル調達

階層組織

パートナーシップ

新たな市場の開拓
イノベーションの推進

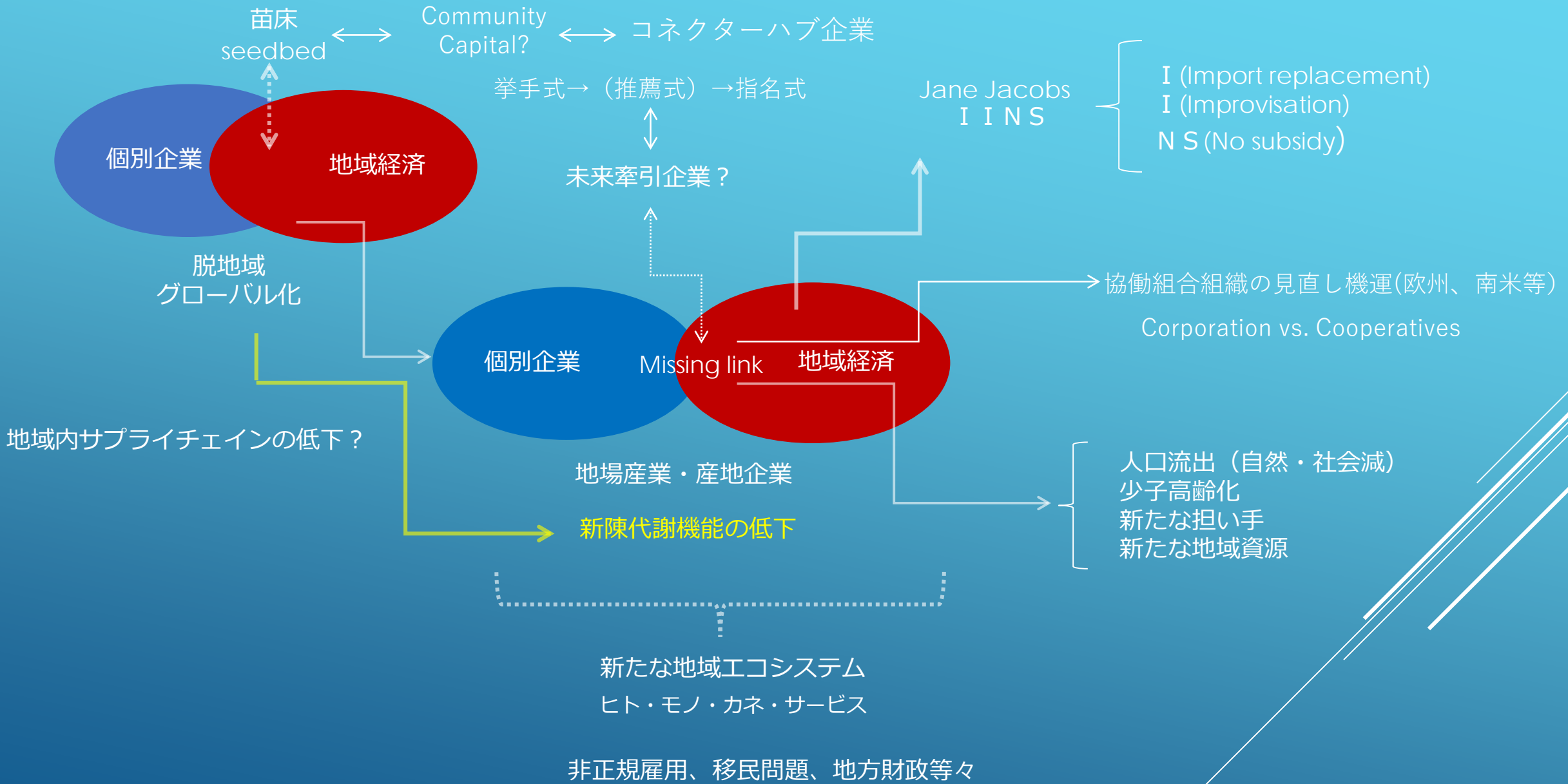
中小企業VS小規模企業

E (Ecosystem)
新たな発展への
プラットフォーム

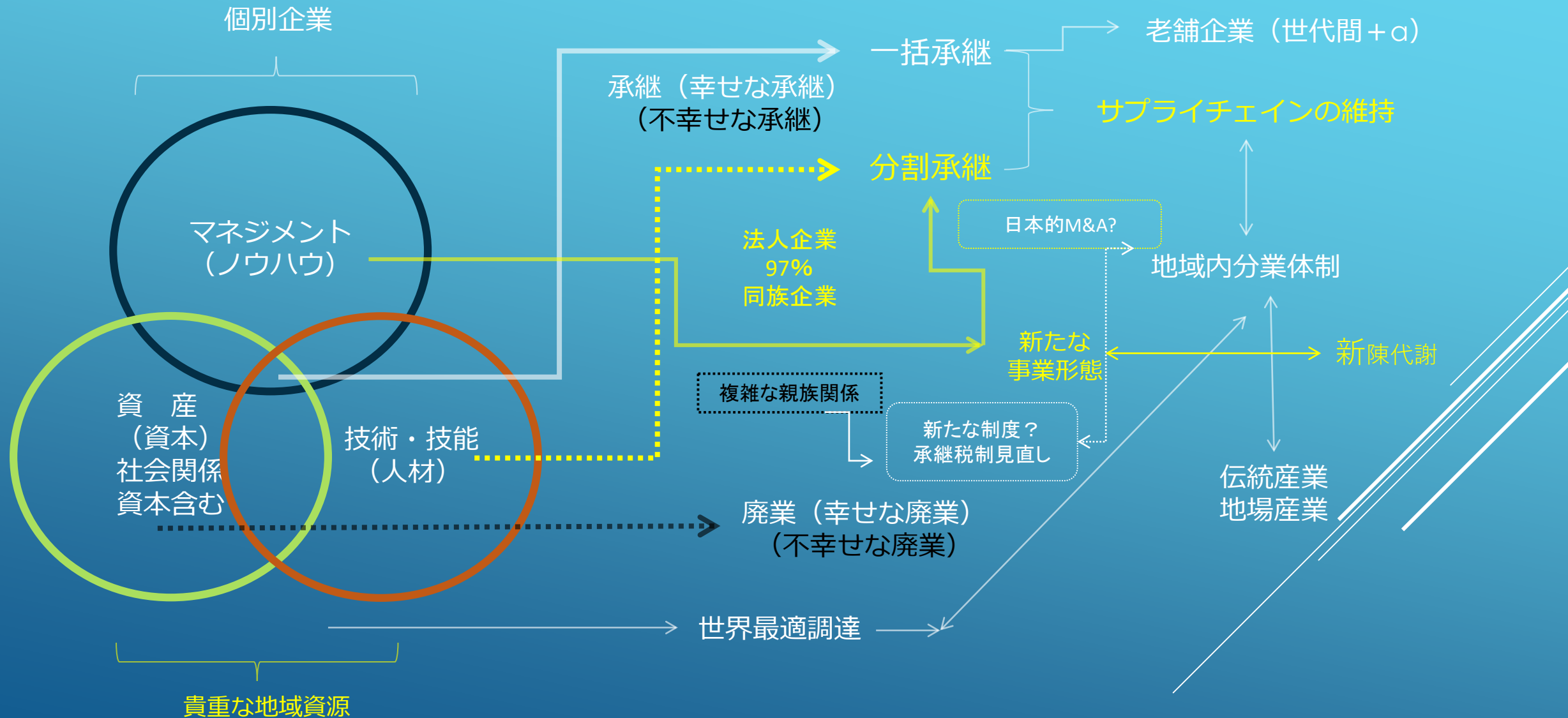
人口減少経済への対応
(移民問題の顕在化)
イノベーションとの併存

働き方の多様化
人口構成の変化

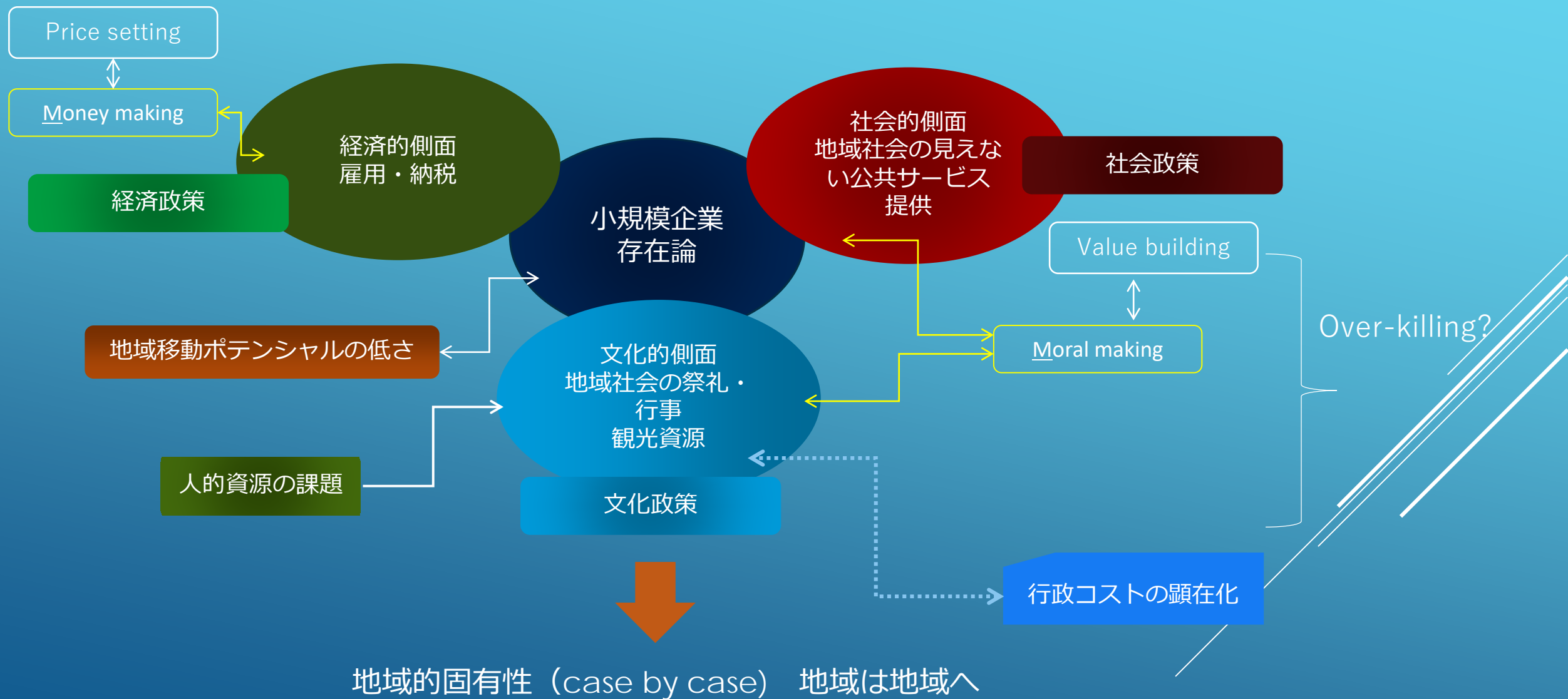




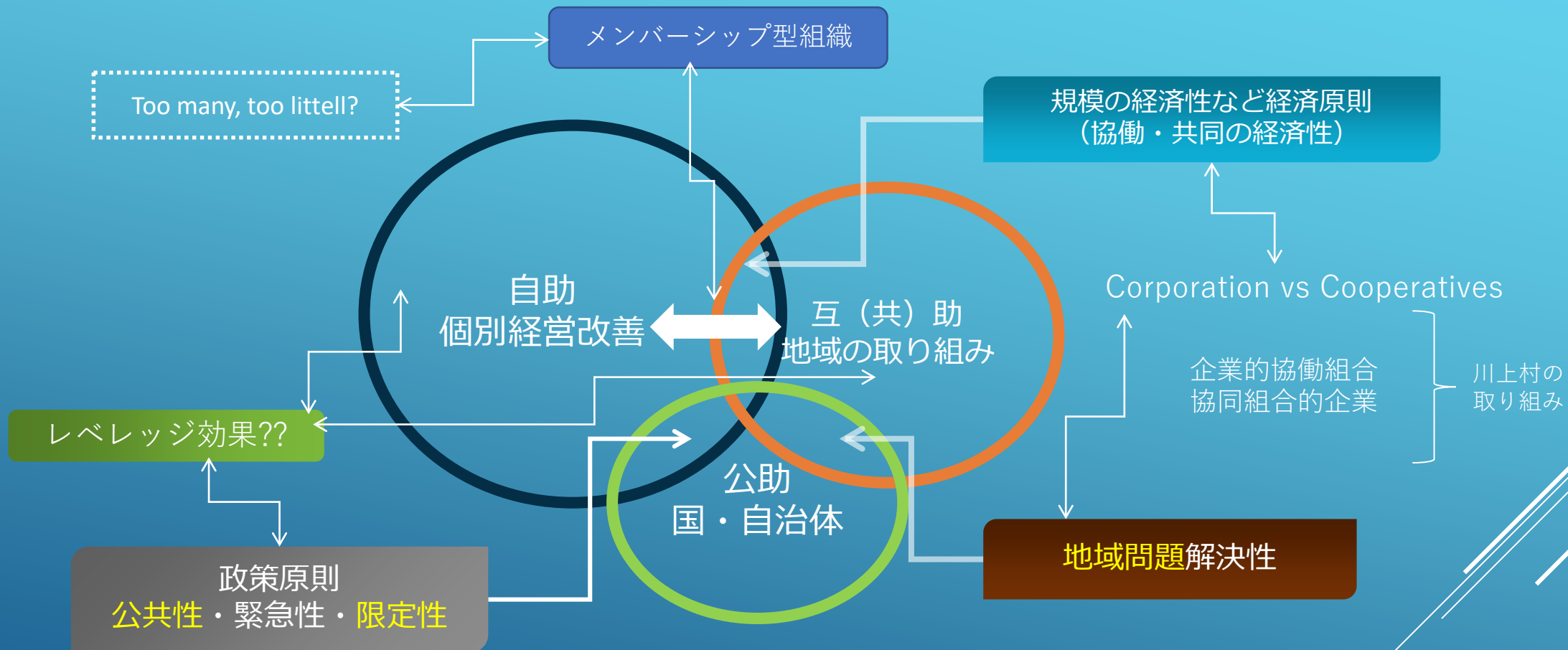
小規模企業と承継問題



小規模企業政策の政策論議をめぐって

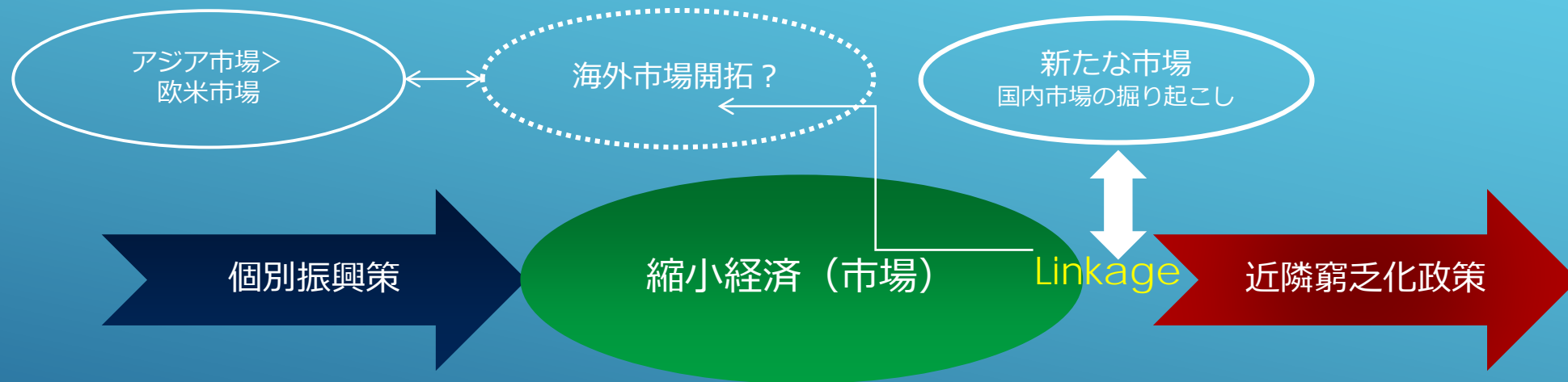


公助としての政策と自助・互助への支援



小規模企業を取り巻く環境と政策課題の構図

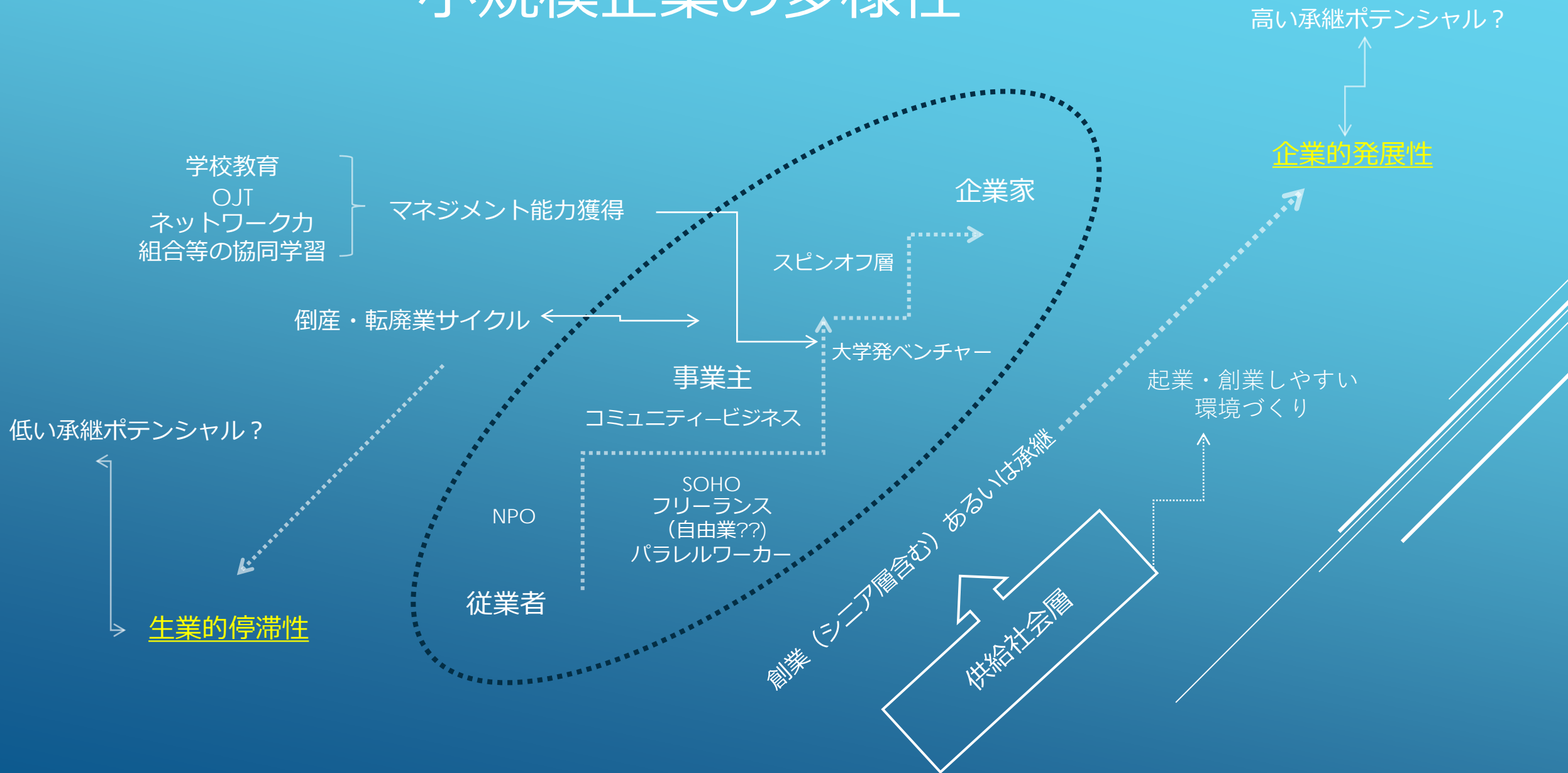
—市場問題をどう解くのか？—



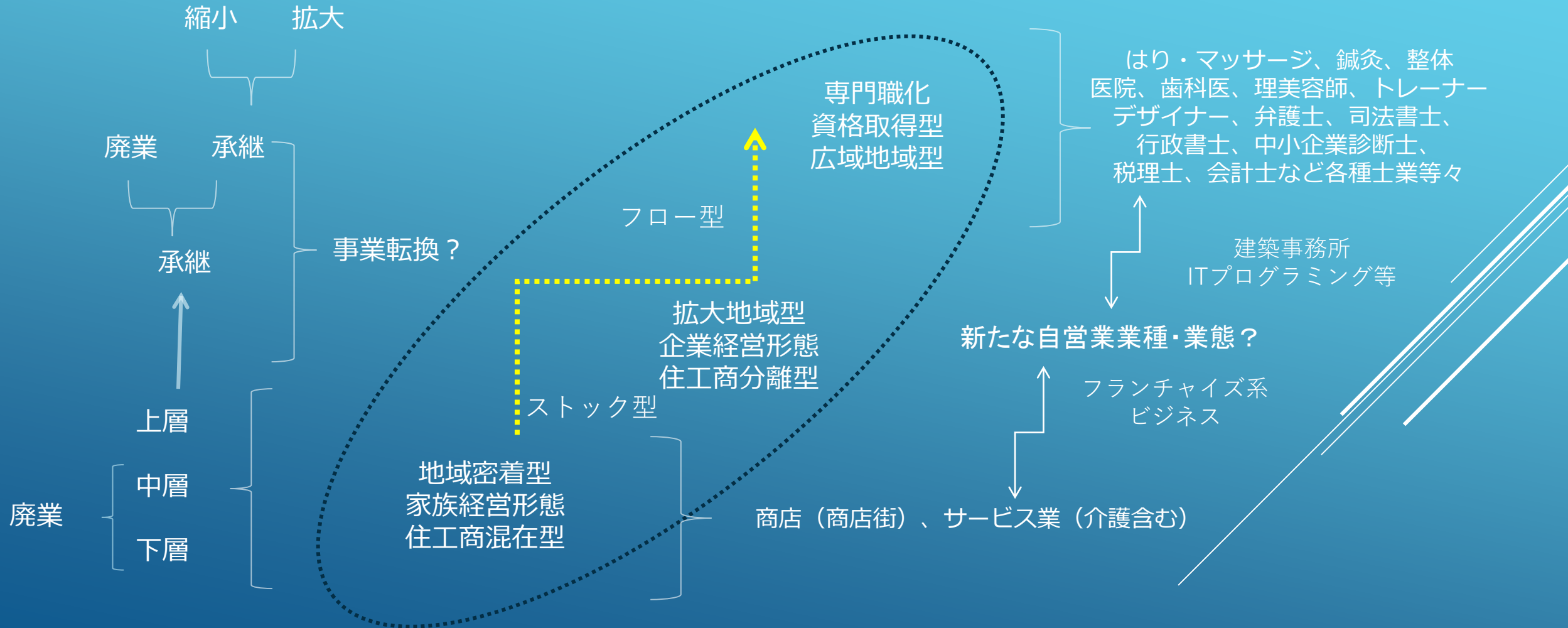
政策のパラドクス・ジレンマ・ゼロサム

部分均衡政策≠全体均衡政策

小規模企業の多様性

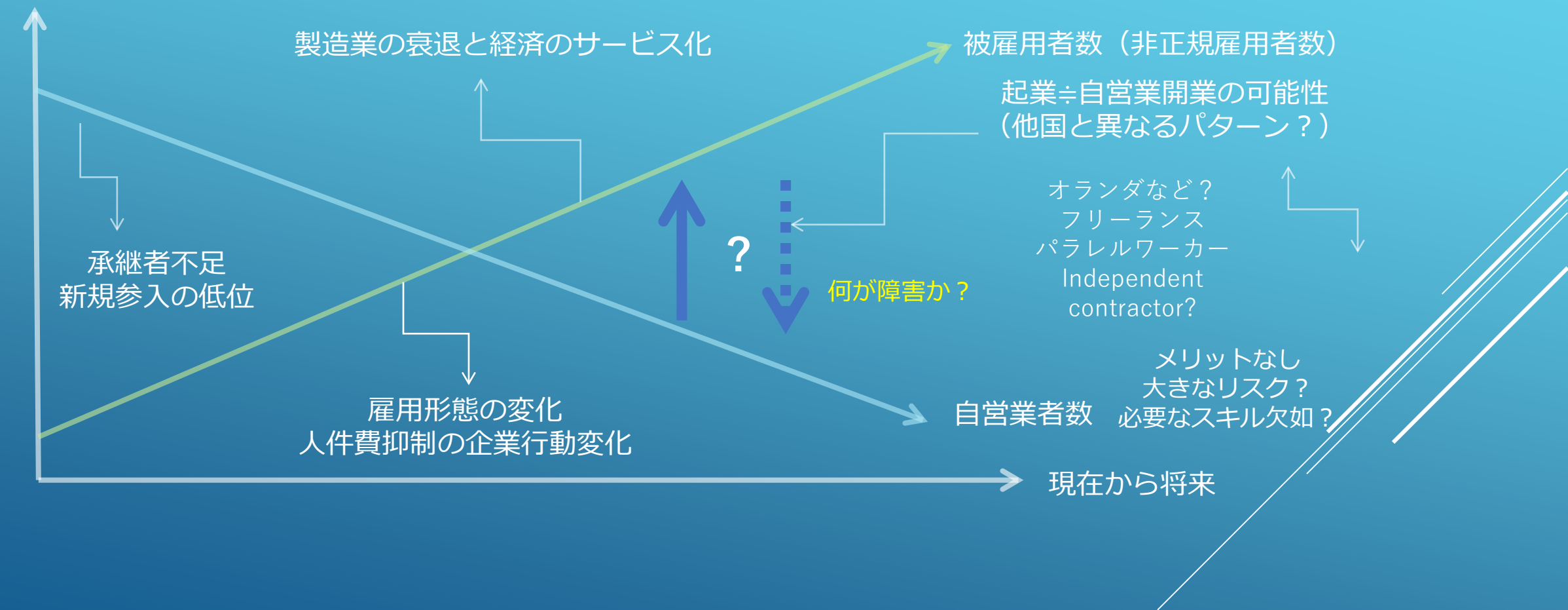


現代の自営業論の方向性

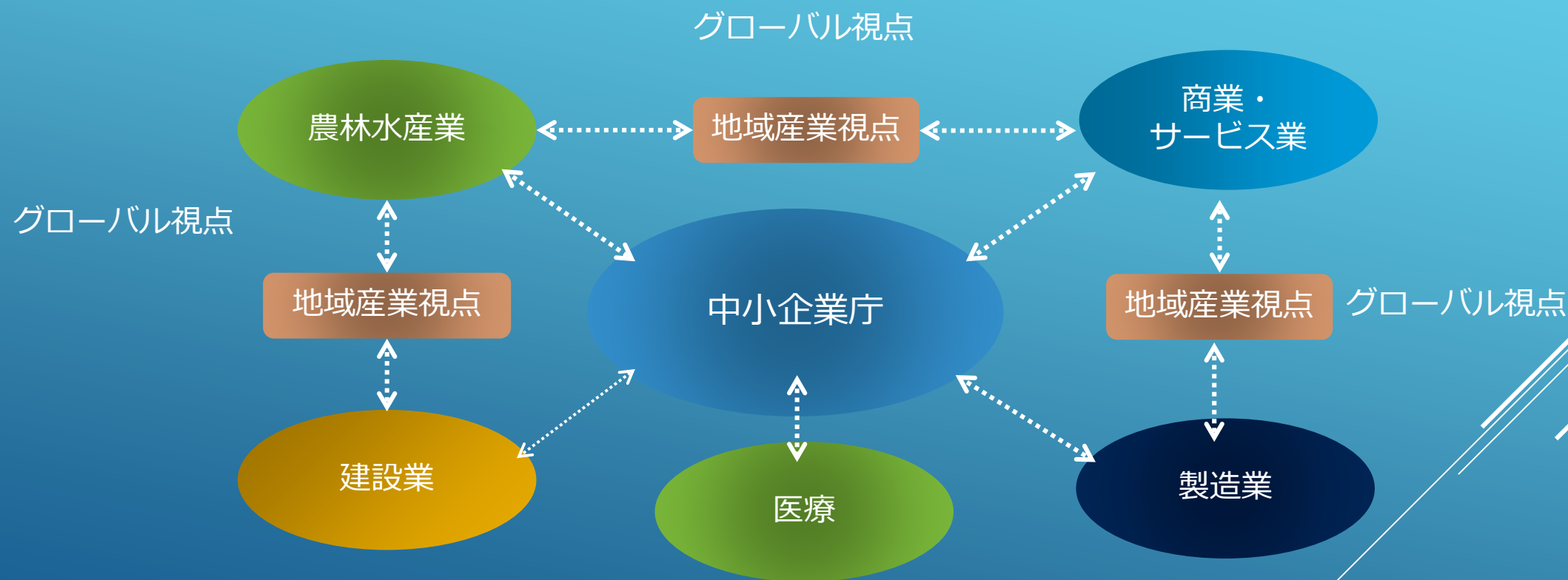


自営業の減少と非正規雇用の増加

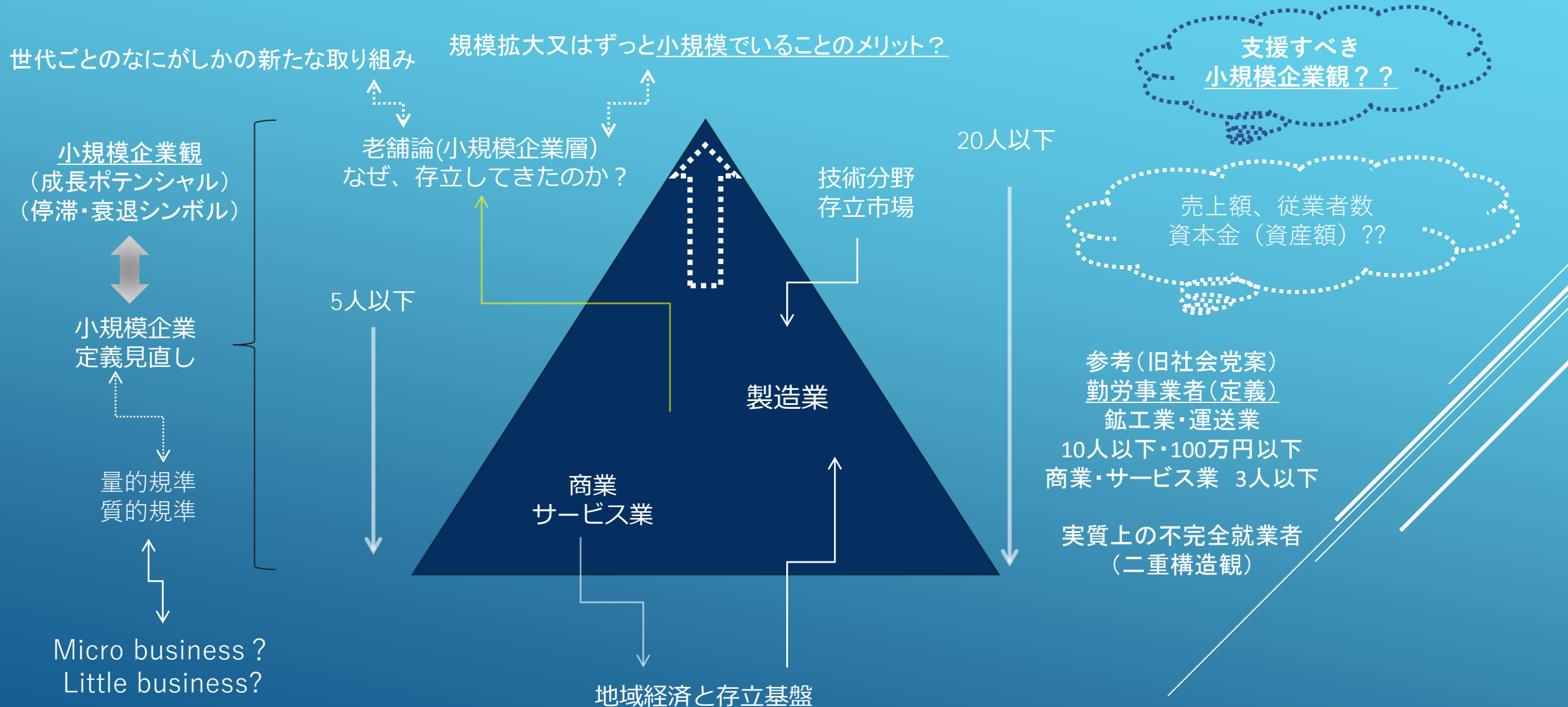
比重



中小企業庁と小規模企業政策



小規模企業の中の階層性:異質多元性？





今後のあるべき構図

